

農研速報

平成 22 年 9 月 8 日 発行

茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室

〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974

TEL 0297-62-0206 FAX 0297-64-0667

大豆の生育状況 (8月25日現在 龍ヶ崎市)

県 名	生育ステージ		生育の状況	これまでに講じた対策及び今後の方針
	本 年	平年対比		
茨 城 県 (龍ヶ崎市)	タチナガハ 粒肥大期	平年並	<p>8月の龍ヶ崎の気象概況は平年と比較して、平均気温は2.0℃高く、積算降水量は8%、積算日照時間は155%となり、高温・少雨・多照で推移した。生育は平年と比較して以下の通りである。</p> <p>タチナガハは、主茎長が短く、主茎節数及び分枝数が少なく、茎の太さはほぼ平年並で、地上部生体重は軽かった(表1)。</p> <p>納豆小粒は、主茎長がほぼ平年並で主茎節数が多く、茎は太かったが分枝数が少なく、地上部生体重は軽かった(表1)。</p> <p>着莢の状況については、一株莢数が平年比 115～141%と両品種ともに多かった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病虫害防除：8月19日、9月1日 ・ 本年はハスモンヨトウ、その他害虫の発生が多いので、ほ場をよく見回り適期防除に努める。薬剤散布の際は、葉裏や莢に薬剤がかかるよう丁寧に行う。 また、紫斑病の防除適期は開花期の20日後頃である。
	納豆小粒 開花終～ 着莢期	平年並		

表1 生育調査

調査月日 平成22年8月25日

	開花期 (月日)	主茎長 (cm)	主茎節数 (節)	分枝数 (本/株)	茎の太さ (mm)	地上部生体重 (g/株)	一株莢数 (莢/株)
タチナガハ 本年	7月30日	54.3	13.0	3.3	9.9	197	93
前年	7月31日	57.5	13.8	5.1	10.1	215	104
平年値	7月31日	57.9	13.9	4.4	10.1	217	82
平年比(%)	△1日	94	94	74	98	91	115
納豆小粒 本年	8月6日	75.3	17.4	5.6	10.6	217	210
前年	8月7日	70.6	15.1	7.1	10.0	256	246
平年値	8月6日	76.9	16.6	6.0	10.0	250	148
平年比(%)	±0日	98	105	93	106	87	141

耕種概要：(1)圃場条件：輪換畑2年目(中粗粒灰色低地土、前作麦) (2)播種期：6月21日 (3)栽植密度：11.1株/m² 畦幅60cm 株間15cm

1本立て (4)施肥量：N:P₂O₅:K₂O=0.3:1.2:1.2(kg/a)

平年値：5カ年平均値(平成16～21年) 平成17年は炭疽病発生のため除く

